

2025年8月26日

各 位

株式会社三井住友銀行

平和不動産株式会社に「ダイバーシティ経営推進支援融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、平和不動産株式会社（代表執行役社長：土本清幸）に「ダイバーシティ経営推進支援融資」を実施いたしました。

本商品は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：内川 淳）が作成した独自の基準に基づき、国内のお客さまのダイバーシティ経営に関する取組や情報開示について診断し、今後の課題や対策案、取組事例などを還元させていただくことで、ダイバーシティ経営の推進に向けたサポートを提供する融資商品です。

今回対象となりました、平和不動産株式会社では、特に、以下のような取組と実績について優れていると評価されました。

- ① ダイバーシティ経営方針及び目標について、代表執行役社長自らが策定に関わっておられ、経営トップがダイバーシティを重要課題として明確にコミットしておられます。また、サステナビリティ委員会や取締役会を通して、目標等の定期的な見直しや振り返りが行われており、目標達成に向けた進捗管理の仕組みが適切に運用されていることが窺えます。
- ② 研修および従業員の声を吸い上げるアンケートの実施などを通して、組織風土変革に取り組まれています。人事制度や福利厚生など、幅広いテーマに関して従業員の声をアンケートで丁寧に拾い上げ、改善に反映している点は、個々の多様性を尊重するダイバーシティ推進の取り組みとして重要な要素であると考えられます。
- ③ ダイバーシティ推進に関わる方針や目標、取り組みに関して、統合報告書や有価証券報告書、会社ホームページなどで分かりやすく開示されておられます。

株式会社三井住友銀行では、「ダイバーシティ経営推進支援融資」を通じて、お客さまの多様な人材の能力や特性を最大限に活かす支援をすることで、お客さまの新たな企業価値の創出に貢献してまいります。

<ご参考>

※ ダイバーシティ経営とは

経済産業省では「多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営」と定義しています。

以 上